



# 世界農業遺産

## 「森・里・湖」に育まれる 漁業と農業が織りなす 琵琶湖システム

令和4年(2022年)7月18日、琵琶湖と共生する滋賀の農林水産業が「森・里・湖(うみ)に育まれる漁業と農業が織りなす琵琶湖システム」として、FAO(国際連合食糧農業機関)により「世界農業遺産」に認定されました。

「世界農業遺産」とは、世界的に重要かつ伝統的な農林水産業を営む地域(農林水産業システム)で、FAOにより認定されます。世界では29か国104地域、日本では17地域が認定されています(令和7年11月28日現在)。

### 漁業

#### 伝統的な琵琶湖漁業

1,000年以上の歴史を持つエリ漁は、魚の習性を利用し、「つぼ」と呼ばれる部分で漁獲します。必要なサイズ・量だけを漁獲できる持続可能な漁法として、現代に受け継がれています。



琵琶湖漁業のエリ(定置網)



水源林保全活動



### 農業

#### 環境に配慮した農業

琵琶湖などの水質や生態系を守るため、化学合成農薬や化学肥料を減らす「環境こだわり農業」やオーガニック農業、琵琶湖から田んぼに遡上して湖魚の繁殖を支える「魚のゆりかご水田」が営まれています。



水路を遡上する湖魚



伝統食「ふなずし」

### 林業

#### 水源林の保全

山に木を植えて育てることが洪水や濁水を防ぐことに役立ち、川に上って産卵する湖魚の繁殖環境の保全につながっています。水源林の保全には、地域住民等の多くの方が参画しています。

### 食文化

#### 伝統的な食文化とお祭り

「ふなずし」に代表される「なれずし(魚をご飯に漬けて込んで発酵させる保存食)」は、贈り物や祭礼のお供えにも使われてきました。こうした食文化や祭礼は、地域の絆の醸成にもつながっています。

## 世界農業遺産認定までの道のり

平成28年(2016年)9月15日  
・「琵琶湖と共生する滋賀の農林水産業推進協議会」準備会設立

平成30年(2018年)3月29日  
・「琵琶湖と共生する滋賀の農林水産業推進協議会」設立

平成30年(2018年)6月19日  
・「日本農業遺産」認定申請書を農林水産省へ提出

平成30年(2018年)11月14日  
・農林水産省・世界農業遺産等専門家会議(国内審査会)委員による現地調査

平成31年(2019年)2月15日  
・「日本農業遺産」認定

令和元年(2019年)10月8日  
・「世界農業遺産」認定申請書をFAOに提出

令和4年(2022年)6月16日  
・FAOによる現地調査の実施

令和4年(2022年)7月18日  
・「世界農業遺産」認定

令和5年(2023年)5月22日  
・「世界農業遺産」認定証授与



世界農業遺産認定報告会



認定証授与式

# 農林水産業を発展させる技術開発と普及指導の推進

生産現場に直結した農林水産技術の開発と地域への普及を行い、環境と調和した農林水産業の確立と担い手の育成を総合的に進めます。

## ● 農業技術振興センター

本場・農業大学校：近江八幡市  
花・果樹研究部：栗東市  
茶業指導所：甲賀市

## ● 琵琶湖環境科学研究センター（大津市）

総合解析部門 森林環境担当

## ☆ 農業普及指導センター 県内6ヶ所

（農業農村振興事務所農産普及課）

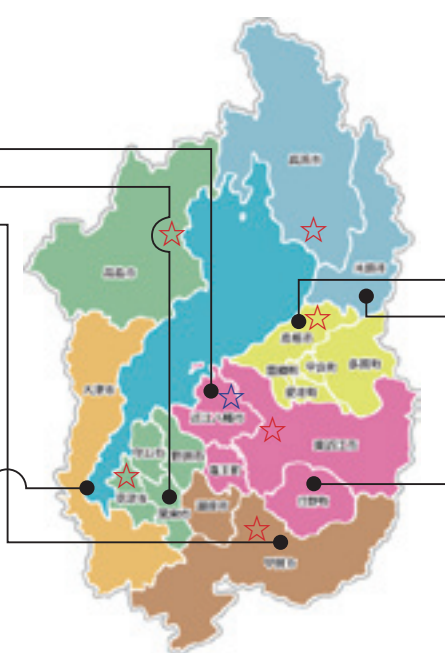
## ☆ 農業革新支援センター

（農業技術振興センター農業革新支援部）

## ● 水産試験場

本場：彦根市  
醒井養鱒場：米原市

## ● 畜産技術振興センター （日野町）



## 農業技術振興センター

農業分野の試験・研究拠点として、消費者ニーズに合った新品種の育成・選抜、地球温暖化の緩和や気候変動に適応し得る技術の開発、オーガニック栽培技術やICTの活用による革新的技術の開発など、持続的で生産性の高い農業技術に関する研究に取り組んでいます。また、その成果を速やかに現場へ普及できるよう、各地域の農業普及指導センターと連携した技術支援を展開しています。

### 【主な研究内容】

- 夏期の高湿や減農薬栽培に適応する水稻品種の育成
- 水稻「きらみずき」、酒米新品種の高品質・安定生産技術の開発
- いちご新品種の育成と環境にやさしい新栽培システムの開発
- 水稻・麦・大豆・茶のオーガニック栽培やなしの減農薬栽培技術の開発
- 多様な茶生産と気候変動に対応するICTを活用した茶栽培サポート技術の開発
- 消費者ニーズに合った果樹・花きの高品質安定栽培技術の開発
- バイオ炭の施用による土壌炭素貯留、温室効果ガス排出削減効果の評価
- 気候変動等に対応する病虫害管理技術の開発

### 【技術支援】

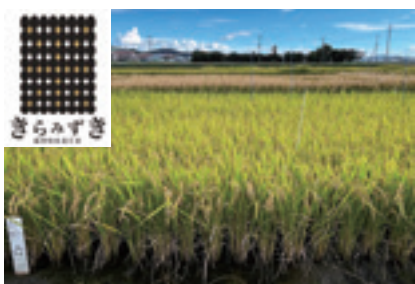
- 県育成品種や革新的技術の現地実証・普及



センシング技術を駆使した茶園管理



洋マムの11月咲き無加温栽培



「育成」から「普及」へと研究の軸足を移す県育成品種（左：水稻「きらみずき」、右：いちご「みおしずく」）



ICTバルブを活用したハウス内の昇温抑制技術

## 畜産技術振興センター

畜産業の発展と高品質で安心安全な畜産物の生産を支援するため、実用的な生産技術の研究開発および優良種畜等の譲渡に取り組むとともに、有用な畜産技術の農家普及指導および生産現場での技術的課題の解決に向けた取組を行っています。

### 【主な研究内容】

- 黒毛和種肥育における代替飼料活用方法
- 生米ぬか給与の黒毛和種繁殖雌牛における繁殖成績への効果
- 乳用牛における稲発酵粗飼料給与技術
- 和牛子牛育成期における稲発酵粗飼料給与技術
- 「近江しゃも」の食味および機能性の向上

### 【優良種畜等の譲渡・技術指導】

- 乳用牛・和牛の優良種畜の哺育育成・譲渡
- 和牛肥育素牛の哺育育成・譲渡  
(キャトル・ステーションの運営)
- 「近江しゃも」の系統維持と種卵譲渡
- 試験研究成果の普及指導



キャトル・ステーション



和牛子牛の育成



近江牛の肥育試験



枝肉の調査



乳用牛の育成



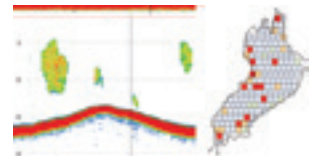
近江しゃもの系統維持

## 水産試験場

水産業の振興を目的として、漁場環境の保全、重要魚介類の資源評価および増養殖、効率的な漁具・漁法や水産物の利用、外来魚駆除などに関する技術開発研究に取り組み、その成果の普及を図っています。

### 【主な研究内容】

- 琵琶湖の漁場生産力の評価および回復に関する技術開発研究
- 琵琶湖の漁場環境のモニタリングおよび保全に関する技術開発
- 重要魚介類の資源量および資源水準の評価と資源管理方策の提示
- 効率的な漁具・漁法や水産物の利用についての研究・普及
- セタシジミ、ニゴロブナなど重要魚介類の増殖技術開発
- オオクチバス、チャネルキャットフィッシュなど外来魚の駆除技術開発
- 淡水真珠母貝稚貝の効率的な生産に関する技術開発
- アユ冷水病など魚病の診断および予防・治療技術開発
- 溪流魚の増殖技術開発、養殖ビワマスとの安定的・効率的生産技術開発



魚群探知機によるアユ資源量推定



淡水真珠母貝の効率的生産開発

## 琵琶湖環境科学研究センター

森林を健全な姿で未来へ引き継ぐために、森林の多面的機能に関する研究や、森林の保全管理に関する研究などに取り組んでいます。

### 【主な研究内容】

- 多面的機能の発揮に必要な森林管理モデルの構築に関する研究
  - ・広葉樹誘導で求められる情報基盤の構築手法の開発
  - ・主伐が水および炭素の循環に及ぼす影響の分析手法の開発
- グリーンインフラの推進に向けた河川流域が有する多様な機能の把握とその保全再生に関する研究
  - ・河川流域生態系のグリーンインフラ機能の把握



広葉樹誘導に関する研究

# 統計表

全国的位置で、滋賀の農林水産業の特色を見て取ることができます。

## 滋賀県農林水産業の全国的位置

区分	単位	滋賀県		全国	最上位の都道府県		近畿最上位		最下位の都道府県		資料名
		実数	全国順位	平均値	都道府県名	実数	府県名	実数	都道府県名	実数	
<b>I 農業</b>											
1 農業経営体数	経営体	14 680	34	22 887	茨城	44 852	兵庫	38 302	東京	5 117	2020年農林業センサス
2 農家数											
(1) 総農家数	戸	21 971	37	37 172	長野	89 786	兵庫	67 124	東京	9 567	2020年農林業センサス
(2) 販売農家数	戸	13 807	36	21 870	茨城	43 920	兵庫	37 025	東京	4 606	//
(3) 主業経営体（個人経営体）	経営体	1 326	40	4 912	北海道	21 910	和歌山	5 732	東京	554	//
(4) 準主業経営体（個人経営体）	経営体	2 116	29	3 033	新潟	8 802	兵庫	5 241	北海道	848	//
(5) 副業的経営体（個人経営体）	経営体	10 394	30	14 127	茨城	29 546	兵庫	28 140	東京	2 311	//
3 基幹的農業従事者数（個人経営体）	人	9 961	43	29 001	北海道	70 643	兵庫	34 591	東京	7 974	2020年農林業センサス
4 認定農業者数	経営体	2 185	30	4 499	北海道	26 296	兵庫	2 521	大阪	851	認定農業者の認定状況（国認定除く） （令和7年3月末現在）
5 集落営農数	集落営農	645	6	297	兵庫	872	兵庫	872	東京	1	令和7年集落営農実態調査
うち集落営農法人数	集落営農	361	4	130	富山	490	滋賀	361	東京、 沖縄	-	//
6 収入減少影響緩和交付金 加入申請件数	件	637	15	930	北海道	10 579	滋賀	637	東京	-	令和7年産収入減少影響緩和交付金 （ナラシ対策）の加入申請状況 （農林水産省調べ）
7 耕地											
(1) 耕地面積	ha	49 600	28	90 887	北海道	1 138 000	兵庫	71 300	東京	6 090	令和6年耕地面積調査
田	ha	46 200	18	49 344	北海道	220 700	兵庫	65 200	東京	203	//
畑	ha	3 460	46	41 545	北海道	917 300	和歌山	21 800	富山	2 720	//
(2) 水田率	%	93.1	2	54.3	富山	95.3	滋賀	93.1	沖縄	2.1	//
(3) 担い手への農地集積率	%	69.1	7	61.5	北海道	92.5	滋賀	69.1	大阪	14.6	農地中間管理機構の実績等に関する 資料（令和6年度版）
8 水稲（子実用）											
(1) 作付面積	ha	29 800	18	30 318	新潟	117 700	兵庫	35 200	東京	112	令和7年産水陸稲の収穫量
(2) 10a当たり収量	kg	481	30	514	長野	593	奈良	507	沖縄	314	//
(3) 収穫量	t	159 700	17	165 741	新潟	637 900	兵庫	181 600	東京	468	//
9 小麦											
(1) 作付面積	ha	7 030	5	4 931	北海道	132 000	滋賀	7 030	大阪	1	令和6年産麦類（子実用） の収穫量
(2) 10a当たり収量	kg	310	15	444	北海道	541	滋賀	310	鹿児島	112	//
(3) 収穫量	t	21 800	7	21 893	北海道	714 200	滋賀	21 800	大阪	2	//
10 大豆											
(1) 作付面積	ha	7 350	5	3 343	北海道	46 800	滋賀	7 350	東京	4	令和6年産豆類（乾燥子実）及び そば（乾燥子実）の収穫量
(2) 10a当たり収量	kg	71	31	164	北海道	283	滋賀	71	徳島	26	//
(3) 収穫量	t	5 220	10	5 488	北海道	132 400	滋賀	5 220	徳島	3	//

区 分	単 位	滋 賀 県		全 国	最上位の都道府県		近畿最上位		最下位の都道府県		資 料 名
		実 数	全 国 順位	平均値	都道府 県名	実 数	府県名	実 数	都道府 県名	実 数	
11 家畜の飼養頭羽数											
(1) 乳用牛	頭	2 310	41	27 513	北海道	816 800	兵 庫	11 600	和歌山	510	令和7年畜産統計 (令和7年2月1日現在)
1戸当たり飼養頭数	頭	79.7	20	114.4	北海道	164.3	和歌山	102.0	東 京	33.3	//
(2) 肉用牛	頭	22 300	26	55 211	北海道	544 700	兵 庫	57 200	東 京	580	//
1戸当たり飼養頭数	頭	272.0	1	76.3	滋 賀	272.0	滋 賀	272.0	岩 手	28.1	//
(3) 採卵鶏 (種鶏を除く成鶏めす)	千羽	225	45	2 760	千 葉	11 186	兵 庫	4 921	大 阪	42	令和6年畜産統計 (令和6年2月1日現在)
1戸当たり成鶏めす羽数	千羽	15.0	42	79.1	青 森	204.3	兵 庫	114.4	大 阪	3.5	//
(4) プロイラー	千羽	×	-	3 907	鹿 児 島	32 003	兵 庫	2 412	6 都 府 県	-	//
1戸当たり飼養羽数	千羽	×	-	70.7	北海道	691.4	兵 庫	75.4	和歌山	14.4	//
12 農 業 生 産 額											
(1) 農業産出額合計	億円	610	41	2 034	北海道	13 478	兵 庫	1 677	東 京	220	令和5年生産農業所得統計
耕 種	億円	497	36	1 220	北海道	5 641	和歌山	1 071	東 京	202	//
米	億円	316	17	325	新 潟	1 255	兵 庫	441	東 京	1	//
麦 類	億円	7	12	21	北海道	408	滋 賀	7	東 京	0	//
豆 類	億円	17	6	13	北海道	293	滋 賀	17	東 京、 大 阪	0	//
野 菜 (いも類を含む)	億円	119	43	541	北海道	3 080	兵 庫	396	富 山	57	//
果 実	億円	10	47	204	青 森	1 096	和歌山	774	滋 賀	10	//
花 き	億円	14	44	75	愛 知	563	和歌山	71	福 井	4	//
茶 (生葉および荒茶)	億円	7	14	24	静 岡	223	京 都	76	北海道、 大 阪	-	//
畜 産	億円	112	39	803	北海道	7 837	兵 庫	728	東 京	18	//
(2) 生産農業所得	億円	231	41	711	北海道	5 167	兵 庫	487	東 京	86	//
II 林 業											
1 林業経営体数	経営体	306	36	723	北海道	4 565	奈 良	652	沖 縄	8	2020年農林業センサス
2 素材生産量	千㎡	97	39	439	北海道	3 008	兵 庫	295	沖 縄	2	令和5年木材統計
III 水 産 業 (内水面漁業)											
1 漁業経営体数(琵琶湖漁業・養殖業)	経営体	345	...	...	...	...	...	...	...	...	2023年漁業センサス
2 漁獲量(琵琶湖漁業・外来魚除く)	t	652	...	...	...	...	...	...	...	...	令和5年漁業・養殖業生産統計
IV その他(食料自給率)											
1 食料自給率(カロリーベース)	%	49	20	38	北海道	213	滋 賀	49	東 京	0	令和5年度都道府県別食料自給率 (概算値)
2 食料自給率(生産額ベース)	%	32	40	61	宮 崎	267	和歌山	100	東 京	2	//

### 利用上の注意

- 1 農林水産省が公表しているデータを元に作成。
- 2 全国平均値は、全国47都道府県の平均である。ただし、「-」「×」「nc」については、数値が把握できないため、除くこととする。なお、整数表記の平均値は小数点以下を四捨五入とする。
- 3 滋賀県の全国順位は、全国47都道府県の順位である。なお、都道府県別データが秘匿措置(X表示)されている場合は、それらの都道府県を除いた順位である。
- 4 最上位および最下位の都道府県について、都道府県別データが秘匿措置(X表示)されている場合および計算不能(nc)の場合は、それらの都道府県を除いている。
- 5 都道府県別食料自給率は、「食料需給表」、「作物統計」、「生産農業所得統計」等を基に農林水産省で試算したものである。
- 6 表中に用いた記号は次のとおりである。  
「0」：単位に満たないもの(例：0.4ha→0 ha) または増減がないもの  
「-」：事実のないもの  
「×」：個人または法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの  
「nc」：計算不能

令和8年3月に、「滋賀県農業・水産業基本計画（第3期）」の策定および、「琵琶湖森林づくり基本計画（第2期）」の中間改訂を行いました。

各計画は、滋賀県HPで詳しくご紹介していますので、ぜひご覧ください。

★こちらの二次元コードよりご覧いただけます★



[滋賀県農業・水産業基本計画](#)



[琵琶湖森林づくり基本計画](#)

発行年月日：令和8年（2026年）3月

編集・発行：滋賀県農政水産部農政課

〒520-8577 大津市京町四丁目1番1号

TEL：077-528-3825 FAX：077-528-4880

Email：ga00@pref.shiga.lg.jp

印刷・製本：アインズ株式会社